

エ ク ィ ア ム
EQUIUMシリーズ

安心してお使いいただくために

安心してお使いいただくために

お買い求めいただいた製品（本製品）のご使用の前に、必ず各種説明書をお読みください。本書には、ご使用の際の重要な情報や、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項が示されています。本書は、必要なときにすぐに参照できるように、お手元に置いてご使用ください。お子様がお使いになるときは、保護者のかたが各種説明書の内容をお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

本書では、本製品を安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。

表示の説明

表示	表示の意味
 警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（* 1）を負うことが想定されること”を示します。
 注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（* 2）を負うことが想定されるか、または物的損害（* 3）の発生が想定されること”を示します。

- * 1：重傷とは失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
- * 2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど（高温・低温）、感電などをさします。
- * 3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

図記号の例

図記号	図記号の意味
 禁止	⊘ は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 指示	ⓘ は、指示する行為の強制（必ずやること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 注意	△ は、注意を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

免責事項について

- 地震、雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社はいっさい責任を負いません。
- 本製品および本製品に付属のソフトウェアの使用または使用不能から生じた損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等について、当社はいっさい責任を負いません。
- 本製品に付属の各種説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社はいっさい責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社はいっさい責任を負いません。
- 記憶装置（ハードディスク、外部記憶メディアなど）に記録された内容は故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。

- 本製品の保証条件は、付属している当社所定の保証書の規定をご覧ください。
- 本製品および本製品に付属のソフトウェアの仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

— 安全上のご注意 —

●パソコン本体、ACアダプターの取り扱いについて ※ 1

⚠ 警告

もし、異常な音や異常なおいが出たり、過熱、発煙、変形したときは、すぐにパソコン本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・やけど・感電のおそれがあります。点検・修理は、お買い求めの販売店または保守サービスに依頼してください。



電源プラグを
コンセントから抜け

もし、パソコン本体やACアダプターなどを落としたり、強い衝撃を与えたときは、すぐにパソコン本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電・故障のおそれがあります。点検・修理はお買い求めの販売店または保守サービスに依頼してください。



電源プラグを
コンセントから抜け

分解・改造・修理しない

火災・感電・故障・けがのおそれがあります。

点検・修理は、お買い求めの販売店または保守サービスに依頼してください。



分解禁止

雷の発生が予想されるときは、電話線、電源ケーブルなどを抜く

また、雷が鳴り出したら、本機やケーブル類に触れない

感電・故障の原因となります。



指示

通電中のパソコン本体やACアダプターにふとんをかけたり、暖房器具の近くやホットカーペットの上に置かない。また、通風孔に触れたり、通風孔をふさがない内部の温度が上がり、火災・やけど・故障のおそれがあります。



禁止

ビニール袋などの包装材料は乳幼児の手の届かないところに保管する

口に入れたり、頭からかぶるなどして窒息のおそれがあります。



指示

取りはずした小さな部品（電池、カバー、キャップ、ネジなど）は、乳幼児の手の届かないところに保管する

誤って飲み込むと窒息のおそれがあります。万が一、飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。



指示

※ 1 ACアダプターの使用の有無は、製品の仕様によって異なります。

AC アダプターは本製品に付属のものを使用する

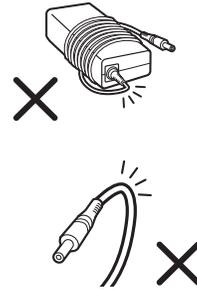
本製品付属以外の AC アダプターを使用すると、電圧や (+) (-) の極性が異なることがあるため、火災、破裂、発煙のおそれがあります。



指示

AC アダプターを取り扱うときは次の点を守る

- ・ AC アダプターに電源コードやケーブルを巻き付けない
- ・ 電源コードやケーブルを巻き付けたまま使用しない
- ・ AC アダプターの根元に無理な力を加えない
- ・ 無理に折り曲げない
- ・ 持ち運び時には指定以外の方法でコードを束ねない
- ・ ケーブルが膨らんでいたり、傷ついている場合は使用しない
- ・ ケーブルに輪ができた状態や、ねじれた状態では使用しない



指示

守らないと、火災・やけど・感電のおそれがあります。もし、AC アダプターが傷ついたときは、使用を中止し、東芝 PC あんしんサポートまたは保守サービスへ相談してください。

可燃性ガスエアゾールやスプレーを本機に使用しない

清掃や可動部の潤滑用など、可燃性のエアゾールやスプレーを本機に使用すると、噴射される可燃性ガスがパソコン本体の内部にとどまり、モーターやスイッチの接点や静電気の火花が引火し、爆発・火災・やけど・故障のおそれがあります。



禁止

⚠ 注意

パソコン本体の上または近くに「花瓶・コップ」などの液体の入った容器や、「ステーブル・クリップ」などの金属物を置かない

異物（金属片・液体など）がパソコン本体の内部に入ると火災・感電の原因となります。異物が内部に入った場合は、すぐにパソコン本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

点検・修理は、お買い求めの販売店または保守サービスに依頼してください。



禁止

ふる場、シャワーなどの水がかかったり、湿度の高い場所あるいは屋外などの雨や霧が入り込む場所では使用しない

火災・感電の原因となります。



禁止

ぐらついた台の上、かたむいたところなど不安定な場所に置かない

落ちたり、たおれたりしてけがをするおそれがあります。



禁止

風通しの良い場所に置く

装置の通風孔をふさいだり、装置の発する熱がこもりやすい場所に置いたりすると装置内部の温度が上がり、火災・故障・誤動作の原因となります。



指示

パソコン本体を移動する場合は、AC アダプターをパソコン本体から取りはずす

パソコン本体のコネクタ部分に無理な力が加わり、火災・感電・破損のおそれがあります。

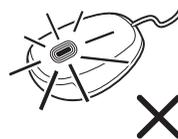


指示

マウス底面の光学式センサーの赤色などの光を直接見ない

レーザーマウス底面のレーザー照射部は直接見ない

目を痛めるおそれがあります。



禁止

●電源コードの取り扱いについて

⚠ 警告

電源コードを取り扱うときは次の点を守る

- ・ 傷つけない
- ・ 無理に曲げない
- ・ 物を乗せない
- ・ ドアなどにはさまない
- ・ 熱器具に近づけない
- ・ 加工しない
- ・ ねじらない
- ・ 机、家具などを乗せてつぶさない
- ・ 加熱しない
- ・ クギやステーブルで固定しない
- ・ コードをつぎ足さない
- ・ 引っ張らない
- ・ 束ねない



指示

守らないと、火災・やけど・感電のおそれがあります。もし、電源コードが傷ついたときは、お買い求めの販売店または保守サービスに依頼してください。

電源プラグは、AC100V コンセントの奥まで確実に差し込む

確実に差し込んでいないと、火災・感電のおそれがあります。

タコ足配線にするとコンセントが過熱し、火災・感電の原因となります。



指示

電源プラグの刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合は、電源を切り、電源プラグを抜いてから乾いた布などで清掃する

そのまま使用すると、火災・感電のおそれがあります。

長時間使用しないときはコンセントから抜き、ほこりが付着しないように保管してください。



指示

電源コードは、パソコン本体付属品を使用する
それ以外の電源コードを使用すると、火災・感電のおそれがあります。



電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らない
電源コードが破損し、火災・感電のおそれがあります。



ぬれた手で、電源コードの電源プラグを抜き差ししない
感電のおそれがあります。



● DVD ドライブの取り扱いについて ※ 2

⚠ 警告

DVD ドライブの部分は、分解しない
内部にはレーザー光線が使用されており、人体への悪影響（目の痛みなど）をおよぼすおそれがあります。



● 周辺機器・オプションの取り扱いについて ※ 3

⚠ 注意

オーディオ機器などの取り付け／取りはずしをする場合は、パソコン本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて作業をする
電源を入れたまま接続すると、感電やけがの原因となることがあります。



パソコン本体の電源を入れる前には、接続されているスピーカーやオーディオ機器などの音量を最小にする
突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



オプションの取り付け／取りはずしをする場合は、シャットダウン操作を行って電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて作業する
電源を入れたまま作業すると、感電・故障のおそれがあります。



※ 2 内蔵されているドライブの種類は、製品の仕様によって異なります。

※ 3 標準で使用できる周辺機器・オプションは製品の仕様によって異なります。

周辺機器を接続したり、取りはずしたりする場合は、各種説明書に記述されてあるところ以外は開けない
火災・やけど・感電のおそれがあります。



ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないように注意する
耳を刺激するような大きな音量を長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えるおそれがあります。



●電池の取り扱いについて

警告

パソコン本体内蔵の電池を寿命などで交換する場合は、推奨品を使用する
推奨品以外の製品を使用すると、液もれ・発熱・破裂し、やけどやけがをするおそれがあります。



— ご使用上のお願い —

● パソコン本体や AC アダプターの使用環境、保管場所および取り扱いについて※1

直射日光が当たる場所、しめ切った車の中、暖房機器の近くなど、温度が高くなる場所に置かないでください。
故障・誤動作・記憶内容の消失の原因となります。

極端に低温になるところに置かないでください。
故障・誤動作・記憶内容の消失の原因となります。

ほこりの多いところに置かないでください。
故障・誤動作・記憶内容の消失の原因となります。内部にほこりが入ったときは、お買い求めの販売店または保守サービスに点検を依頼してください。

急激な温度変化を与えないでください。
結露が生じ、故障・誤動作・記憶内容の消失の原因となります。

磁石、スピーカー、テレビ、磁気プレスレットなど磁気を発するものの近くで使用しないでください。
故障・誤動作・記憶内容の消失の原因となります。

オプションの装着などを行う場合以外は、本体のカバー（サイドカバー、トップカバーなど）を開けないでください。
故障の原因となる場合があります。

通電中、AC アダプターの表面温度が高くなる場合がありますが故障ではありません。
本機を持ち運ぶときは、電源コードを抜き、温度が下がったことを確認してください。
温度の影響を受けやすい木製品・家具の上に置くと、あとがつくことがあります。

ホットインサーション※4 が認められていない周辺機器の取り付けや取りはずしを行う場合には、パソコン本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
パソコン本体の電源を入れたまま接続すると、破損のおそれがあります。

電源を切った直後に機器の拡張を行わないでください。
電源を切った直後は内部が高温になっており、やけどのおそれがあります。電源を切ったあと、30 分以上たってから本体カバーを取りはずしてください。

機器の拡張を行うときは作業用手袋を着用してください。
本体内部や回路基板などには鋭利な部分があり、けがのおそれがあります。

パソコン本体を持ち運ぶ場合は、電源を切ってください。

東芝純正品以外の周辺機器やアプリケーションソフトを使用する場合は、本製品で使用可能かどうかを、取り扱い元に確認してください。
東芝純正品以外の周辺機器やアプリケーションソフトが原因で発生した損害（お客様へのけが、財産への損害およびパソコン本体の故障によるデータの消失など）については、当社では責任を負いません。あらかじめご了承ください。

アプリケーションソフトの動作中に電源を切らないでください。
データ消失のおそれがあります。

※1 AC アダプターの使用の有無は、製品の仕様によって異なります。

※4 ホットインサーション：本体の電源が入った状態での取り付け／取りはずし

コンピューターウイルスによる被害を防ぐため、最新のコンピューターウイルスチェックプログラムを使用して定期的にチェックしてください。

本製品を長時間使用する場合は、健康のために、定期的に休みを取り、筋肉をリフレッシュしてください。



キーボードやマウス等を長時間使用して、身体の一部に不快感や痛みを感じたときは、すぐに使用をやめて休息してください。

キーボードやマウス等を長時間使い続けると、腕や手首が痛くなることがあります。万が一、休息しても不快感や痛みが取れない場合は、医師の診察を受けてください。



お手入れするときは、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。
変質・変形・変色の原因となります。

● DVD ドライブの取り扱いについて ※²

DVD ドライブのトレイを閉める場合は、指をはさまれないように注意してください。
けがのおそれがあります。

● CD メディア / DVD メディアの使用環境、保管場所および取り扱いについて

CD メディア / DVD メディアを取り扱うときは、次の点を守ってください。

- ・折り曲げたり、表面を傷つけたりしない
- ・直射日光に当てない ・重いものを載せない
- ・データ表面を持たない
- ・極端に暑かったり寒かったりする場所に置かない
- ・ラベルを貼ったり、文字を書いたりしない
- ・ゴミやほこりの多いところで使用しない
- ・ベンジン、シンナーなどの薬品を使用しない



守らないと、ドライブの故障やデータが読み取れなくなる原因となります。

ひび割れ、変型、または接着剤などで補修した CD メディア / DVD メディアは使用しないでください。

CD メディア / DVD メディアはパソコン本体内で高速に回転しますので、飛び散ってけがの原因となることがあります。

● 外部記憶メディアやハードディスク内のデータ保護について ※⁵

ハードディスクおよび外部記憶メディアへ書き込み・読み出し中は電源を切ったり、外部記憶メディアを取り出ししたりしないでください。

データが消失するおそれがあります。

※² 内蔵されているドライブの種類は、製品の仕様によって異なります。

※⁵ 外部記憶メディアとは、各種メモリカード、書き込み可能な CD メディア / DVD メディア、外付けメモリ、外付けディスク装置などを示します。標準で使用できるメディアは、製品の仕様によって異なります。

一度使用したハードディスクおよび外部記憶メディア、増設ハードディスクドライブなどをフォーマットする場合は、保存されている内容を確認してください。

フォーマットをすると、そのハードディスクおよび外部記憶メディア、増設ハードディスクドライブなどに保存されていた情報はすべて消えます。

ハードディスク、外部記憶メディアに保存しているデータは、万が一故障が起きたり、変化／消失した場合に備えて、定期的にバックアップをとって保存してください。

ハードディスクや外部記憶メディアなどに保存した内容の損害については、当社はいっさいその責任を負いません。

重要な内容は、定期的にバックアップをとって保存してください。

本製品は次のような場合、本体内の記憶内容が変化し、消失するおそれがあります。

- ・ 誤った使いかたをしたとき
- ・ 静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
- ・ 故障、修理のとき
- ・ 電源を切った直後に電源を入れたとき
- ・ 増設メモリの取り付け／取りはずしをしたとき

記憶内容の変化・消失など、ハードディスクや外部記憶メディアなどに保存した内容の損害については、当社はいっさいその責任を負いません。

新しいオプションの取り付けやアプリケーションのインストールをする前に、現在作成中のデータは、外部記憶メディアやハードディスクドライブに保存してください。

データが消失するおそれがあります。

●外部記憶メディアの取り扱いについて ※5

外部記憶メディアは消耗品ですので、大切なデータはコピーしておくことをおすすめします。

ラベルは正しい位置からはみ出したり、重ね貼りしないでください。

外部記憶メディアの故障の原因となります。

水がかかったり、湿気やほこりの多い場所、高温・低温になる場所へ保管しないでください。

外部記憶メディアのデータ消失や故障の原因となります。

※5 外部記憶メディアとは、各種メモ리카ード、書き込み可能なCDメディア／DVDメディア、外付けメモリ、外付けディスク装置などを示します。標準で使用できるメディアは、製品の仕様によって異なります。

用途制限について

●本製品は人の生命に直接かかわる装置等（*1）を含むシステムに使用できるよう開発・制作されたものではないので、それらの用途に使用しないこと。

*1：人の生命に直接かかわる装置等とは、次のようなものをいいます。

- ・生命維持装置や手術室用機器などの医療用機器
- ・有毒ガスなど気体の排出装置および排煙装置
- ・消防法、建築基準法など各種法律を遵守して設置しなければならない装置 など

●本製品を、人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置等を含むシステム（*2）に使用する場合は、システムの運用、維持、管理に関して、特別な配慮（*3）が必要となるので、当社営業窓口にご相談してください。

*2：人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置等を含むシステムとは、次のようなものをいいます。

（原子力発電所の主機制御システム、原子力施設の安全保護系システム、その他安全上重要な系統およびシステム）

（集団輸送システムの運転制御システムおよび航空管制制御システム）

*3：特別な配慮とは、当社技術者と十分な協議を行い、安全なシステム（フル・プルーフ設計、フェール・セーフ設計、冗長設計する等）を構築することをいいます。

著作権について

音楽、映像、コンピューター・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作者および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切にご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

連続運転について

長時間の（24 時間を超えるような）連続運転をしないでください。本製品を使わないときは、電源を必ず切ってください。

ハードウェアの保証とアフターサービスについて

●修理について

【無料修理（保証修理）】

各種説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに記載された正常なご使用をされている場合であって、お買い上げ日から保証期間中に故障したときに、保証書に記載の「無料修理規定」に従い、ハードウェアの無料修理をいたします（詳しくは、保証書に記載の「無料修理規定」をご覧ください）。

【有料修理】

「保証書」に記載の保証期間が終了している場合、または、保証書に記載の「無料修理規定」の範囲外の作業（詳しくは、保証書に記載の「無料修理規定」をご覧ください）については、有料修理をいたします。

修理依頼につきましては、『保守サービスのご案内』をご覧ください。

●部品について

【部品の交換について】

保守部品（補修用性能部品）は、機能・性能が同等な新品部品あるいは新品と同等に品質保証された部品（再利用部品）を使用し、故障した部品と交換します。なお、有料修理でユニット修理を適用した場合および無料修理の交換元（取りはずした）部品の所有権は、株式会社東芝または株式会社東芝の認める各保守会社に帰属します。

【保守部品（補修用性能部品）の最低保有期間】

保守部品（補修用性能部品）とは、本製品の機能を維持するために必要な部品です。本製品の保守部品の最低保有期間は、製品発表月から6年6ヵ月です。

●最新情報について

東芝ホームページ「dynabook.com」では、常に最新のサポート情報を提供しています。定期的に最新情報をご確認ください。

サポート情報：http://dynabook.com/assistpc/index_j.htm

— 使用環境と姿勢 —

本製品を正しい使用環境でお使いいただければ、身体的疲労を軽減するとともに、本製品の寿命を少しでも長くすることができます。

安全と健康を守り、本製品をより快適にお使いいただく環境について説明します。

パソコンの置き場所

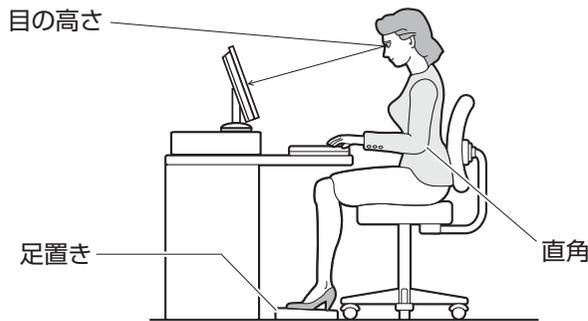
- ・温度は 10 ～ 35℃、湿度は 20 ～ 80%の環境にする
- ・急速に温度や湿度が変化するような環境は避ける
- ・暖房器具などの熱いものの近くには置かない
- ・腐食性の薬品のそばに置かない
- ・振動などの無い、安定した平らな場所に置く
- ・放熱のために、パソコン本体の周囲に適切なスペースを確保する
特に通風孔がある面は、少なくとも壁から 10cm 程度離すようにしてください。
- ・マウスなどの周辺機器を操作するのに適切な場所を確保する

照明

- ・日光や照明が画面に反射しないように設置する
薄く着色された窓ガラスを使用したり、ブラインドやスクリーンで光を遮ってください。
- ・明るい照明や日光が直接眼に入るような場所にパソコン本体を置かない
- ・なるべく、柔らかい間接照明などを使用する
書類や机を照らすためには、スタンドを使用し、その際スタンドの光が画面に反射したり、直接目に入らない位置に置いてください。
- ・画面の明るさと広い視界を得るために、ディスプレイの角度を調節する

使用時の姿勢

- ・パソコン本体の正面に、適当な高さで距離をおいて座る
眼精疲労を避けるために、ディスプレイが目の高さより低くなるように調節してください。
- ・キーボードが肘よりも少し下にくるように椅子の高さを調節する
- ・おしりよりも膝が少し高くなるように座る
- ・背筋が曲がらないように、椅子の背もたれを調節する
- ・膝と肘はほぼ 90 度になるように、まっすぐ座る
前に屈んだり、背もたれによりかかたりしないでください。



(注) 図はイメージ図です。

健康のために気をつけたいこと

- ・リラックスした姿勢で座る
肩や首が疲れないように、背中を楽にするために、椅子やマウスなどを正しい位置に置いてください。
- ・適度に姿勢を変える
- ・時々立ち上がってストレッチする
1 日に何度も手首と首を動かしたりのばしたりしてください。
- ・1 時間を超えて連続した作業をしないようにする
1 時間に 10 ～ 15 分程度の休憩時間をとってください。
- ・作業時間内にも 1 ～ 2 分の小休止を 1 ～ 2 回とる
- ・長時間使用して、身体の一部に不快感や痛みを感じたときは、すぐに使用をやめて休息する
長時間使い続けると、腕や手首が痛くなることがあります。万が一、休息しても不快感や痛みが取れない場合は、医師の診察を受けてください。
- ・ディスプレイの角度、輝度、明るさ、コントラストなどを、画面が見やすいように調節する
詳しくは、『ディスプレイに付属の説明書』をご覧ください。
- ・ディスプレイの表示画面を定期的に清掃する
表示画面がほこりなどで汚れると、表示内容が見にくくなります。

－ 廃棄・譲渡について －

バッテリーについて

不要になったバッテリーは、ショート防止のために、電極に絶縁テープを貼り、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。そのままの状態ですと、破裂、発火のおそれがあります。

パソコン本体について

パソコン本体のリサイクルについては、製品に付属の取扱説明書をご覧ください。

パソコンの廃棄・譲渡時のハードディスク上のデータ消去に関するご注意

最近、パソコンは、オフィスや家庭などで、いろいろな用途に使われるようになってきております。これらのパソコンに使われているハードディスクという記憶装置に、お客様の重要なデータが記録されています。

したがって、パソコンを譲渡あるいは廃棄するときには、これらの重要なデータ内容を消去するということが必要となります。

ところが、このハードディスクに書き込まれたデータを消去するのは、それほど簡単ではありません。「データを消去する」という場合、一般に

- ◆ データを「ごみ箱」に捨てる
- ◆ 「削除」操作を行う
- ◆ 「ごみ箱を空にする」コマンドを使って消す
- ◆ ソフトで初期化（フォーマット）する
- ◆ 再セットアップ（リカバリー）を行い、購入時の状態に戻す

などの作業をしますが、これらの作業では、ハードディスク上に記録されたデータのファイル管理情報が変更されるだけで、実際にはデータは見えなくなっているだけの状態です。

つまり、一見消去されたように見えますが、Windows®などのOSのもとで、それらのデータを呼び出す処理ができなくなっただけで、実際のデータは、まだ残っているのです。

したがって、特殊なデータ回復のためのソフトウェアを利用すれば、これらのデータを読みとることが可能な場合があります。このため、悪意のある人により、ハードディスク内の重要なデータが読みとられ、予期しない用途に利用されるおそれがあります。

お客様が、廃棄・譲渡などを行う際に、ハードディスク内の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためには、ハードディスクに記録された全データを、お客様の責任において消去することが非常に重要となります。消去するためには、標準添付しているハードディスクデータ削除機能や市販されている専用ソフトウェア、有料サービスの利用や、ハードディスク上のデータを金槌や強磁気により物理的・磁氣的に破壊して、読めなくすることをおすすめします。

なお、ハードディスク上のソフトウェア（OS、アプリケーションソフトなど）を削除することなくパソコンを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する可能性があるため、十分な確認をする必要があります。

データ消去については、次のホームページも参照してください。

ホームページ：<http://dynabook.com/pc/eco/haiki.htm>



EQUIUM シリーズ 安心してお使いいただくために

2011年11月30日

第1版発行

GX1C000AR410

発行 株式会社 **東芝** デジタルプロダクツ&サービス社

〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1

発行 株式会社 **東芝** デジタルプロダクツ&サービス社

〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1